

岩盤力学に関するシンポジウム講演集の 自由投稿論文原稿作成用サンプル

岩盤 太郎^{1*}・進歩 大輔¹・亀裂 花子²・Jimmy PAGE³

¹岩力建設株式会社 技術開発部（〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目無番地）

²岩盤大学大学院 工学研究科建設工学専攻（〒160-0004 東京都新宿区三矢六丁目13-5）

³Hard Rock Corp. (1600 Pennsylvania Avenue NW, Washington, DC 20500)

*E-mail: rock_taro@jsce.co.jp

Key Words : 執筆要領, 書式, PDF ファイル, 電子投稿, 自由討議, 岩盤力学に関するシンポジウム

1. はじめに

本文は、PDF ファイルによる電子投稿原稿作成の執筆要領です。印刷物による投稿については、本要領の書式に準じて作成して下さい。

講演概要集の目的は、聴講者の便宜のため、かつ来場できない会員に講演内容を伝えるために作成します。したがって、聴講者が研究の目的、考え方、手法および結論を理解できるように配慮して下さい。

2. 原稿<本文>データの作成方法

(1) データ形式

原稿は、Adobe Acrobat を用いて変換された、PDF ファイルで提出して頂きます。ファイルサイズは4.0MB 以内とし、印刷した場合のページ数がA4版・2~6ページとなるよう原稿を作成して下さい。また、投稿するファイルはPDF形式とし、圧縮ツールは使用しないで下さい。なお、Adobe Reader（アドビシステムズのホームページよりダウンロードできます）を用いて、作成したPDFファイルの原稿が執筆者の意図したとおりに印刷されることを確認して下さい。

PDF化にあたっての解像度の設定は制約を設けません。上記のファイルサイズ以内に納まる限り、執筆者の自由とします。ただ、印刷した場合を考慮すると、テキストおよび白黒ビットマップ画像の解像度は1200dpi程度、カラーおよびグレースケールのビットマップ画像（写真等）の解像度は300dpi程度が目安になります。（Adobe Acrobat Distiller4.0もしくは5.0におけるジョブオプションの「Print Optimized」に相当）なお、DVD編集の障害となりますので、PDFファイルにパスワードの設定は行わないで下さい。

(2) 使用アプリケーション

原稿作成に使用するプラットフォーム／アプリケーションソフトは問いませんが、最終的に投稿するファイルはPDF形式（Version1.3互換）とし、Adobe Acrobat Reader 5.0で表示／印刷できるものとします。PDF化にはいくつかの方法がありますが、上記を満足する限り、執筆者の判断で適宜選択して頂いて結構です。

(3) 用紙設定

A4版・縦（210×297mm）とし、上下余白各18mm、左右余白各15mmを必ず確保して下さい。（上下余白は、柱、ページ記入に必要です。）

(4) 書式

横書き、48文字／行、42行／ページ程度を標準とします（2段組でもよい）。本文の文字の大きさは10または10.5ポイント程度とし、フォントは英数字はTime（Times New Roman）／Helvetica／Symbol等を、日本語は明朝、ゴシック等を使用して下さい。日本語フォントにおけるギリシャ文字（σδε等）の使用は可能ですが、機種／フォ

ントに依存する特殊文字, 半角カナおよびHG系のフォントは文字化けの原因となりますので使用しないで下さい。上記は, 異種プラットフォームにおけるファイルの互換性を確保するために必要です。

(5) 表現方法

文字色は黒とします。図・表・写真等については色の制約はありません。が, 白黒モニタ/プリンタに出力した際に問題が生じないように配慮して下さい。なお, 原稿の中に関連するホームページへのリンクを作成しても構いません。

(6) 書き出し

原稿の1ページ目には, 題目・著者・所属・連絡先・キーワード・本文の順に書いて下さい。

題名は第1行の中央に配置し, フォントはゴシック, 12ポイントで作成してください。左側は後からの講演番号記入用にマージンから20mm程度開けるようにしてください。次に2行あけて, 著者と所属とは肩付き数字で対応づけ, 上記のように並べて下さい。また, 著者のうち, 連絡先著者となる方の名前の右肩には「*」を付し, そのE-mailアドレスを上記の見本のように「*」の後に記載してください。限られた紙面ですので, 肩書きや学位の記載は省略いただき, 所属はできるだけ取りまとめてください。1行あけてキーワード(6語まで)を記述し, さらに1行あけてから本文を書き出して下さい。

(7) 見出し

見出しのレベルは章, 節, 項の3段階までとします。章の見出しはゴシック体とし, 2.などの数字に続けて書きます。また, 見出しの上にスペースを空けます。節の見出しもゴシック体で, (4)などの括弧付き数字を付けます。上下には特にスペースを空けません。項の見出しもゴシック体で, 片括弧付きアルファベットを付け, 上下には特にスペースを空けません。

(8) 図・表・写真

図・表・写真等は原稿に張付けた状態でPDF化することとし, 別ファイルにしないで下さい。

3. おわりに

(1) 原稿の取扱い

原稿ファイルは電子申込み時に同時に送信することになります。ただし, 何らかのトラブルで印刷原稿を再送していただく必要が生じる可能性がありますので, 原稿ファイルは削除しないで保存しておいて下さい。なお, 掲載された原稿は返却いたしません。

(2) 原稿受付期間・提出先

原稿受付期間および提出先は, 岩盤力学に関するシンポジウムホームページでご確認ください。

http://www.rock-jsce.org/index.php?46th_RM_Sympo

※ 電子受付の場合, 締切直前はサーバが大変混雑することが予想されるため, できるだけ早めの申込みをお願いします。

(3) 採否

採否は岩盤力学委員会にご一任下さい。

(4) 問合せ先

土木学会 岩盤力学委員会 岩盤力学に関するシンポジウム事務局

E-mail : rm-sympo@jsce.or.jp

参考文献

・アドビシステムズホームページ : <http://www.adobe.co.jp/>